

# ◇◇◇助成金情報◇◇◇

現在募集中の助成事業をご案内します。各助成の詳細については、実施団体のホームページをご覧ください。実施団体にお問い合わせいただきますようお願いいたします。

助成事業名称	募集期間	対象となる団体	助成金額	対象費用
令和3年度「麒麟・地域のちから応援事業」 実施団体：公益財団法人麒麟福祉財団	令和2年 9月7日(月)～ 10月31日(土) 当日消印有効	4名以上のメンバーが活動する団体・グループ(法人格の有無、活動年数は問わない)	上限額 30万円	旅費・交通費、備品費、消耗品費(用紙、食料、衛生資材等)、制作費、通信費、会場費、謝金
ホームページ： <a href="https://www.kirinholdings.co.jp/foundation/subsidy/r3/index.html">https://www.kirinholdings.co.jp/foundation/subsidy/r3/index.html</a>				

地域貢献助成 実施団体：こくみん共済coop(全労済)	令和2年 9月4日(金)～ 10月6日(火) 当日メール送信・消印有効	(1)NPO法人、任意団体、市民団体 (2)設立1年以上の活動実績を有する団体(基準日:令和2年9月4日) (3)直近の年間収入が300万円以下の団体(前年度の繰越金を除く)	上限額 30万円	旅費交通費、賃借料、物品・資材・事務用品購入費など活動に直接必要な経費や人件費(謝金等含む) ただし、人件費は助成申請額の2分の1を超えない額。
ホームページ： <a href="https://www.zenrosai.coop/zenrosai/csr/josei.html">https://www.zenrosai.coop/zenrosai/csr/josei.html</a>				

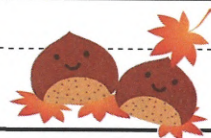
## ～今後の予定～

### 10月(未定) 地区別懇談会

例年のブロック別懇談会の方法を変えて実施します。  
社協職員が地域にお伺いし、地区(自治会)ごとに懇談会を実施させていただきます。  
(今年度中に全ての地区を回らせていただくことは難しいため順次伺わせていただきます。)  
事前に『小地域福祉活動状況把握シート』アンケートをお願いしたいと思いますので、ご協力をお願いします。

### 11/23(祝・月) 竜王町社会福祉大会 於：町公民館 ホール

コロナウィルスの感染予防から、規模を縮小して開催します。  
竜王町社会福祉協議会会長表彰を行います。



## ご案内

・歳末たすけあい運動『小地域ふれあい事業助成』・・・11月に申請受付いたします。

・竜王町社協のLINE公式アカウント

小地域福祉活動にかかる情報発信をしています。

QRコードからの登録をお願いします。⇒⇒⇒

登録していただいた方は受信のみとなります。

・物品貸出・・・随時予約受付しています。

地域のサロンやイベントを盛り上げるレクリエーション用品やイベント用品(綿菓子機・ポップコーン機・かき氷機など)を無料で貸出しています。  
ぜひご利用ください。

・社協の常設展示・・・町公民館のフレンドマート側の入り口付近に社協の常設展示を設置させていただきます。近くにお立ち寄りの際にご覧頂けたら幸いです。



社会福祉法人 竜王町社会福祉協議会

【住所】〒520-2552 蒲生郡竜王町小口4-1(福祉ステーション2階)

【電話】58-1475

【ファックス】58-3739

【E-mail】ryu-shakyo@rmc.ne.jp

【ホームページ】「竜王町社協」で検索



誰もがいきいき暮らせるふれあいのまち



令和2年9月発行  
Vol.10

Web会議ツール  
Zoomアプリを  
活用した

令和2年度福祉委員等交流会

「おんらいん交流会」を開催しました。

情報交換では、Zoomの部屋を2グループに分けて行い、地域活動の実情を情報交換したり、意見交換も行いました。

6月頃からおたっしや教室を再開される地区が増えましたが、飲食を伴うことは避け、いきいきふれあいサロンやコミュニティカフェは開催されていないところがほとんどでした。中には、高齢者にマスクを着用してもらい、イスを離したりディスタンスを保つなどルールを決めて開催されたところもあります。

担い手の皆さんは、「(コミカフェなどの参加者)みんなどうしてるやろ?特にひとり暮らしの人は気になるわ。」と声をそろえ、開催ができない代わりに、お菓子や果物などを届けるなどで、地域のつながりを工夫されています。

地区の状況や住民さんの声はどうか?  
活動再開などの地区での話し合いは?



- ・体操のあと入り口でおしゃべりされていた。
- ・(中止しているカフェなど)またやる時は声かけてやと言われた。
- ・少人数のグループに分けて開催してはどうかと意見が出ている。
- ・お年寄りとは出て行く場所やおしゃべりできる機会を希望され、再開してほしいとの声を聞く。
- ・集まりの場が開催できないことから、個別訪問をしている。
- ・自治会のイベントはほとんど中止されている。
- ・グランドゴルフやゲートボールはやっているみたい。

参加者のアンケートを内面(見開き)の右下に掲載しています。Go!⇒



Zoomって  
誰でも使えるの?  
難しい?

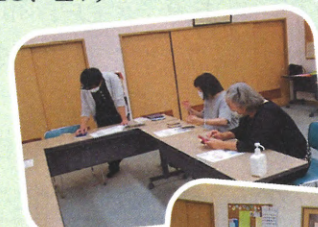
Zoomの使い方事前説明会を開催!

(7/18、21、29、8/22、25、27)

「おんらいん交流会」でZoomを使用するにあたり、Zoomの使い方事前説明会を開催しました。

参加者の密接等を避けるため、少人数制の人数制限をして複数回行い、「おんらいん交流会」の参加者のほとんどの方が事前の説明会に参加してくださいました。

Zoomの説明会では、スマートフォン・タブレット・ノートパソコンとそれぞれが使用される端末をご持参いただき、初めは不安などを声にされていましたが、説明会の後は「今度は、「おんらいん交流会」でZoomでお会いしましょう!」と話され、簡単にマスターされていました。



私こんな  
ようわから  
んで、でき  
るかなあ?



# 各地区(自治会・福祉委員会等)活動状況

(令和2年8月現在 社協が把握している内容です)

コロナ禍

項目	開催状況	地区数	備考・その他の状況
総会・班長会等の会議	開催している	17	会議は開催されていないが、役員間で相談して決定している在所が複数あります。
	開催していない	15	
高齢者 いきいきふれあいサロン (コミカフェやおたっしや教室は別)	開催している	1	開催予定から中止したり、検討中の在所が複数あります。
	開催していない	16	
	もともと実施していない	13	
子育てサロン 子ども食堂等 (子ども対象の活動、世代間交流含む、コミカフェは別)	開催している	7	外でシャボン玉を実施した。
	開催していない	14	
	もともと実施していない	11	
コミュニティカフェ	開催している	4	涼しくなる10月はテラス(外)で開催予定。  高齢者は、マスクを着用し、ディスタンスを保っておしゃべりすることが難しい。新しい生活様式に合わせたルールをもって開催しても、居心地の良い居場所づくりが、居心地の悪い場所になってしまうため、一度は再開したが再度中止された在所があります。
	開催していない	20	
	もともと実施していない	8	
おたっしや教室	開催している	16	開催回数を半分にしている。 組を単位に2グループに分け、時間をずらして実施。
	開催していない	8	
	もともと実施していない	8	

## コロナ禍での工夫した取組

- \* 自治会費の納入を公民館への持参を推奨し、顔を会わせる機会を設けるようにしている。(山中)
- \* サロン等の参加者へ、開催を中止のため、お菓子・お弁当・消毒液・手作りマスクなどを届けた(又は届ける予定)。  
(松が丘・岡屋・山面・東出・西出・美松台・西川・田中)
- \* 敬老会を開催せず、子ども会から花とお手紙を届ける予定。(林)
- \* 有線のペイジングを使い、お話や折り紙教室を実施した。(西出)
- \* おたっしや教室参加者の緊急連絡先を紙に書いて提出してもらった。(須恵)  
(事前に自治会長・福祉委員・民生委員児童委員が各お宅に説明訪問された。)
- \* ボランティア手作りお菓子を全戸配布した。(鶴川)
- \* 朝顔を咲かせて笑顔を増やす「笑顔の花を咲かせようプロジェクト」を実施。朝顔の成長をLINE(自治会でLINE公式アカウントを作成)で配信。(西川)
- \* 若い世代はグループLINEで連絡を取り合い、状況を伝えあう。福祉協力員もそのグループLINEに参加し、近況を伺ったりつながりを感じている。県外に転出された方も参加できる。(コロナ禍以前からも活用されている)(川上)

- \* 高齢者が集まる取組については、各自治会とも慎重に進められる様子です。  
持病があると万が一コロナウィルスに感染した場合に重篤化しやすいということが、開催されていない大きな理由です。
- \* おたっしや教室は、全員TVの方を向き、おしゃべりすることなく、換気や消毒などを行いながら、多くの地区では、6月、7月から再開されています。
- \* 区民全員対象の夏祭りなどのイベントは、軒並み中止されています。

【弓削】  
地域での会議は30分以上は時間をかけないように実施。雨森先生からの助言もある。

【林】  
高齢者も子ども食堂に参加されていたが、8月は2回、子どものみの食堂を実施。敬老の集いはせず、花と手紙を子ども会から送る予定。

【西出】  
かいじゅうクラブ(子どもの居場所づくり)再開している。よりみちカフェ密接防止を視覚で分かるようテーブルに目印を貼付けるなど行い再開。おたっしや教室は、奇数組・偶数組とグループ分けして時間帯をずらして実施。ペイジングで折り紙教室を行った。

【美松台】  
100歳いきいき体操後はお茶を持って帰ってもらう。  
お散歩サロン「歩こう会」は開催。子ども会のひまわり文庫を実施。グループを少人数に分けて行っているが、実施には至っていない。

【山中】  
おたっしや教室を6月から再開。自治会費の納入を持参してもらうことを奨励し、顔を会わせる機会を設けるようにしている。

【小口】  
こどもひろば実施。オンラインコミカフェを試行してみた。

【東出】  
高齢者宅へお菓子や消毒液等を配布するなど、2ヶ月に1回程度の訪問を実施。日の出カフェは、開催を中止しているが、10月にはテラスでの再開を予定している。

## おんらいん交流会 参加者アンケート

情報交換での各地区の取組について、いかがでしたでしょうか。  
・他の地域の取組み状況が分かった。  
・どの地区も良く似た現状だと思った。  
・ライングループで地区の方がつながっているのが参考になった。

情報交換でお聞きしたことで、今後の活動に活かせると感じた内容がありましたか。  
・オンラインやライングループによって見守っていく時代かなと実感した。  
・林の敬老会で手紙など渡すことが良いと思った。  
・案としてはあるが、現実的にはなかなか難しい。

今後もこのようなオンラインを用いた交流会があれば参加したいと思いますか。  
・意見交換ができる。  
・オンラインだと安心。  
(コロナの感染防止)

## ZOOMを使ったオンラインの活用について… オンラインを活用した交流会はいかがでしたか。

### オンライン活用のメリット

- ・会わずに意見が聞けることが良い。
- ・日常的にできるようになれば便利だと思う。
- ・時間的ロス(会場までの往復時間)を無くせる。
- ・交通機関が無い方に良い。

### オンライン活用のデメリット

- ・お互いによく理解しあえるまで時間がかかるかな。
- ・みんなが使い慣れていないこともあり、不安でした。
- ・音声途切れたり、画面が静止したりと聞きづらかった。
- ・会話の応酬ができない。
- ・自宅から交流できるので良いと思うが、誰でも参加できる状況ではないと思う。

## ZOOMを使ったオンラインの活用について… オンラインでの方法を貴地区でも活用してみたいと思いますか。

- ・若い方々はPCを使いこなしていると思うので、どんどん活用するべきと思う。
- ・普及方法が難しい。環境設定等先頭に立っていただける方が大変だと思う。
- ・高齢者には難しいと思う。

オンラインのことを少しでも知っている若者がいて、手伝ってくれたら良いですね。そのうえ地域の福祉協力員にもなってくれたら…

三石二鳥!

## その他、研修等で学びたい内容、小地域福祉活動でお困りのこと、ご意見やご要望等についてご自由にお書きください。

- ・コロナ禍での活動ができない状況にあること。
- ・三密を避けてのカフェのやり方がわからず困っている。
- ・まずは、コロナウィルスの1日も早い収束、そしてできれば完全収束を願う。